

# 第 1 回 吹 田 市 政 策 会 議 開 催 結 果 に つ い て

日時:平成28(2016)年4月11日(月)10時00分～11時00分

場所:特別会議室(本庁舎高層棟4階)

政策会議構成員8名の出席

(市長、春藤副市長、総務部長、行政経営部長、児童部長、福祉部長、健康医療部長、環境部長)

○案 件 名	○担当及び関連する部局名
待機児童対策の強化について	児童部 (保育幼稚園室)
○審議内容と結果	
<p>【案件概要】</p> <p>本市では、土地の確保が困難なニュータウン地域や千里丘地域等での保育所整備の遅れと、子ども・子育て支援新制度のもと、子どもを預けて働きたいという保育ニーズの急激な高まりなどから、現在、多くの待機児童を生じさせるものと見込んでいます。</p> <p>今般、このような事態に対応するため、市有地の提供や既存の公共施設等を活用するなど待機児童対策の強化を図ることで、今後3年間に約2,150人分の保育の量を確保し、保育の質を低下させることなく待機児童の解消を目指します。</p>	
<p>【所管部の考え方】</p> <p>保育所等の待機児童問題は、全国的な社会問題となっている中、本市においてもかつてない潜在需要の顕在化等により、利用希望児童は大幅に増加しています。これに対応するには、これまで以上にスピーディな意思決定と迅速な対応が必要であり、市の責務として喫緊に解決すべき重要課題として取り組むことが求められています。</p>	
<p>【審議事項】</p> <p>上記を達成するための「待機児童解消アクションプラン(案)」について、御審議いただくものです。</p> <p>資料1…待機児童対策の強化について 資料2…待機児童解消アクションプラン(案)内容 資料3…待機児童解消アクションプラン(案)スケジュール</p>	
<p>【審議結果】</p> <p>児童部保育幼稚園室より、資料に基づき審議事項の内容について説明があり、その後質疑応答を行った。</p> <p>質問…資料3のスケジュールに示されている年度ごとの確保数の合計が約2150人ということで間違いはないか。また、現状における定数等の枠について、示してほしい。</p> <p>答え…年度ごとの合計が約2150人ということで間違いはない。現在の状況であるが、全体の定数が5621人、平成28年4月1日時点で案内ができていない方が945人、そのうち特定の施設への入所希望を出している方を除くと300名程度になり、アクションプランにおける今年10月までの取組により、約230人分を確保することができるものと考えている。</p> <p>質問…今後も同様の傾向が続くことを想定したアクションプランとなっているのか。また、そのバックデータを示すことは可能か。</p> <p>答え…同様の傾向が続くものとして、プランを策定している。バックデータを示すことは可能である。事業計画上のニーズ数と今後の見込み数を比較し、その差を確保できる取組を進めるものとしている。</p> <p>質問…来年度以降の傾向に関して、見込み数が低めとなった場合には、短期で終了できるものはあるのか。</p> <p>答え…マンション等の一室で行う小規模保育事業や小学校の一部活用は終了できるものと考えている。私立保育園の増設やプール跡地を活用しての取組は恒常的なものと考えている。</p> <p>質問…アクションプランの内容について、平成28年度及び29年度は0～2歳児対策が中心で、平成30年度以降は3～5歳児対策が中心と考えてよいか。</p> <p>答え…そのとおりである。</p> <p>指示…常任委員会から要望と指摘を2点受けている。下記のとおりである。</p> <p>①アクションプラン(案)は、最低限クリアすべきものであり、全体のスケジュールを可能な限り前倒しできるようワーキングチームで検討を行うこと。</p> <p>②保育士の確保に関して、これまで以上に積極的に取り組むこと。併せて、私立保育園の連合等の事業者と話をする機会を持つこと。</p> <p>指示…①当該アクションプランにおける取組は急を要するものであるが、安全確保が大前提である。その大前提を崩してまで対策を強化するものではないということを基本的な考えとすること。</p> <p>②受入数、預かり数など、言葉の定義を整理すること。</p> <p>③0～2歳児、3～5歳児の現状、来年及び再来年の見込み数を数値データとして整理すること。</p> <p>④予算について、10年ベースで見れば、これまでの4年間で節約していたものを今後使っていくという考えや公営住宅を活用することによる経費削減など、整理を行うこと。</p> <p>⑤できるだけ早い段階でプレスリリースすること。</p> <p>まとめ…本案件については承認された。手続きを進めることとする。</p>	